

新型コロナウイルス

感染家族の一時預かりの場は

確保する考えはない



議員 関 清 貴
(政 和 会)

問 新型コロナウイルス感染症はついに県内で確認された。陽性者がでて困るのは要介護者、障がい者等の家族であると思うが感染者の家族が別々に一時暮らすことができず、確保する考えはないか。

佐藤町長 在宅ケアが受けられるよう事業者と連携した支援体制に努めていることから、宿泊場所などを確保する考えはない。

問 濃厚接触者となった場合の家族の居場所は。濱登健康子ども課長 感染者本人は入院、濃厚接触者家族は検査結果が出るまでは感染対策をとったうえで、自宅待機ということになる。

小中一貫校の是非を聴き検討しては

学校運営協議会等で議論

問 小学校の建設場所は中学校エリアで考えているようであるが、小中一貫校の是非を議論し、検討するよい機会と考えるが、また、メリット、デメリットは。

佐々木教育長 小中一貫校導入の是非を含め教育

の在り方を議論することは大切。今後、学校運営協議会などの場で議論する機会を設けたい。メリットは中一ギャップの解消、不登校数の減少、9年間の系統的指導による学力向上に効果があると言われている。デメリットは小学校卒業式や中学校入学式が無く節目の意識が低くなり、切り替えが困難となる。小学校高学年のリーダー性を育む機会が少なくなることなどが考えられる。

問 山中和山高の連携を図り、町の歴史、未来の

姿を学び、町づくりの原動力となる人材育成を学習の場で取り組んでほしい。

教育長 中学校の総合的な学習の時間や高校のふるさと探求の時間等を活用し、生徒たちが町づくりの意識を高めるようにしていきたい。

関口川洪水浸水想定区域の住民周知は

町ホームページで公表

問 関口川洪水浸水想定区域が公表されたが川沿いの住民、施設等に危険区域等の周知を考えているか。

川守田復興企画課長 現時点で総合計画にはない。公共施設総合管理計画で検討したい。

町長 住民等への周知については、町ホームページで公表しており、県と共催して地元住民への説明の場を設ける予定。

問 川沿いにある関谷、関口の集会所を高い場所

問 平安荘の避難訓練は行っているか。

武藤長寿福祉課長 避難訓練は義務付けされているので実施している。



高い所への移設が望まれる浸水想定区域内に建つ「関口農業担い手センター」

- その他の質問
- ◆ 県立宮古恵風支援学校への通学方法について
 - ◆ 通学路への防犯カメラの設置について
 - ◆ 農漁業の人材育成について
 - ◆ 幼稚園・保育園再編の進め方について
 - ◆ 財政運営の見通しについて